



発刊のご挨拶

株式会社 大竹組 代表取締役社長 戎 谷 一 平

「大竹組80年史」を発刊するに際し、ひとことご挨拶を申し上げます。

当社は、大正10(1921)年5月10日牟岐町で創業し、昭和26(1951)年4月7日、株式会社として組織変更致しました。平成14(2002)年は創業80周年、組織変更後50周年を迎える節目の年となりました。

大正、昭和、平成に至る80年の脈々と受け継がれてきた当社の歴史を感慨深く思います。一地方に限定されているとは言え、私たちは、まさに日本近代社会の礎の一端を築いてきた基幹産業の一翼を担う建設業の一員として歩んできたといえましょう。

焦土と化した戦後の復活期、あるいは自然災害への対応、また高度成長期へと激変した時代、そしてオイルショックによる狂乱物価との戦いそして、バブル崩壊等、幾多の混乱に直面してまいりました。

この50(80)年当社は常に、みなさまに満足していただけるものづくりに徹し、信用と品質を重視し、堅実経営に邁進してまいりました。これは初代社長、戎谷利平、2代社長戎谷次郎の精神であります。これもひとえに永きに亘ってご支援を賜ったお得意さまをはじめ、各界のみなさまのお陰と深く感謝の念を捧げたいと存じます。

この1巻に編み出された本書は、先人たちのたゆまぬ努力、研鑽、創造による当社の歴史であり、当社で働いてくれた約800名のいい仕事をした人々、そしてそれを支えた家族から賜った恩恵を記録した社史でございます。

本書を通じて、株式会社大竹組の歴史と伝統をさらに育み、さらにこれからの時代に即応する建設業として邁進し、なお社会に貢献して行くことを願って、発刊のご挨拶といたします。